



病児だより秋冬号 令和4年12月発行

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、冬の訪れを感じる頃となりました。寒くなり咳や鼻水、熱発など目立つ症状がでてきますよね…。子どもの健康状態は全身の状態を見ることも大切になってきます。今回の病児だよりで感染症が疑われる場合の様々な症状を紹介致します。

子どもの症状を見るポイント check

感染症が疑われる場合、体にさまざまな症状が現れます。体調不良に気づく参考にしてみてください。

顔色・表情

顔色がいつもとちがう
表情がぼんやりしている
視線が合わない

目

目ヤニがある
瞼が腫れぼったい
目が赤い

鼻

鼻水がでる
鼻が詰まっている
小鼻がぴくぴくしている

口

口唇の色が悪い
(紫・チアノーゼ)
口の中が痛い
舌がいちごのように赤い

お腹

張っていて触ると痛がる

食欲

普段より食欲が少ない

耳

痛がる
耳だれがある

皮膚

赤く腫れている
湿疹がある
カサカサしている
水疱・化膿・出血している
紫斑がある
肌色が蒼白である

のど

痛がる
赤くなっている
声がかれている
咳が出る

睡眠

泣いて目が覚める
目覚めが悪く、機嫌も悪い

胸

呼吸が苦しそう
ゼーゼーする

尿・便

回数、量、色の濃さ、においがいつもと違う
血尿が出る、下痢・便秘の症状がある
血便・白色便が出る

流行する感染症について

新型コロナウイルス感染症が流行しているここ2年間はほとんどみられなかったインフルエンザ感染。インフルエンザの流行がなかったため、特に小さな子どもは免疫が低下していると思われ、ワクチン接種はとても重要と考えられます。インフルエンザはお休みしなければならない期間が長いお仕事を休みづらくなりますが、病児保育ではお預かりできますのでぜひご利用くださいね！

さらに感染性胃腸炎も冬季に流行しやすい感染症の一つです。吐気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ発熱する場合があります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないようこまめな水分補給を心がけましょう。また、嘔吐物にはウイルスが含まれており、家族にも感染しやすいため適切な処理(次亜塩素酸での消毒など)が必要となります。気温が下がり空気が乾燥すると、ウイルスが増えやすくなります。寒い時期ですがこまめな換気をして、感染予防に気をつけて元気に過ごしましょう！



人気の遊び紹介



おままごと



お子さまの体調に合わせてスタッフがその子に合った遊びを提供しています。
その中でも人気の遊びをご紹介します。



えほん



たくさんの絵本の中でも人気の絵本のひとつです。お子様と仲良しになれて
安心して繋がる魔法の絵本です。



病児の Q&A コーナー



いろいろな病気の子が集まってくる中で預けたら他の感染症にかからないか心配です。

基本的には感染予防のため、病気ごとに部屋を分けてお預かりする、環境整備や手指消毒などの感染対策を徹底することにより保育室内で感染が起こらないようにスタッフ一同細心の注意を払って保育しています。



食欲がない…口の中が痛い…などの症状がある場合、食事の対応はできますか。

お子さんの症状や状態に合わせた食事の提案や提供をさせていただきます！お気軽にご相談ください。



病気や保育に関して気になる事があればいつでもお問い合わせください！

ホームページから登録書・利用申請書がダウンロードできます！

HP アドレス <https://hisui.or.jp/>

※利用料金や地図なども掲載してあります

ジーヒルズ



ジーヒルズ > **KIDS** **BASE** >

MIDORIGAKA
キッズベース

詳しくはこちら

◆申請書ダウンロード



登録申請書 (PDF)



利用申請書 (PDF)

病児保育入口はこちら

